

ループリック 作成ワークショップ

令和5年 3月29日

14:00-16:30 水

三重大学
環境・情報科学館
3階PBL演習室

対象：本学教員

学生からよく挙げられる授業への不満の一つに、「課題などの提出物に対するフィードバックがない」というものがあります。レポート等の課題へのコメントに時間がかかる、フィードバックしたいが受講生が多くて大変、など、困ることはありませんか？

評価の観点と基準を示したループリックを活用することで、レポートやプレゼン、実験実習、グループワークなどに対する迅速なフィードバックや公正な評価を行うことが容易になります。

本ワークショップでは、ループリック評価の作成法を学び、実際に作成します。昨年度9月に開催したFDと類似した内容となりますが、今回は対面のワークショップ方式で実施いたします。前回参加された方も、既にループリックを作成・活用している方も、ぜひご参加ください。

【プログラム】

14:00-14:05	開会挨拶	高等教育デザイン・推進機構長	鶴原 清志
14:05-14:15	趣旨説明	高等教育開発デザイン・IRセンター	中西 康雅
14:15-15:00	学習評価とは	高等教育開発デザイン・IRセンター	長濱 文与
15:00-16:25	ループリック作成ワークショップ	高等教育開発デザイン・IRセンター	下村 智子
16:25-16:30	閉会挨拶	高等教育開発デザイン・IRセンター長	苅田 修一

主催：三重大学 高等教育デザイン・推進機構

申込先

<https://forms.office.com/r/Zb0qxyMQ75>

問合せ

高等教育デザイン・推進機構

fd@dhier.mie-u.ac.jp